

積極予算でおこたえします！

平成元年度
当初予算

326億9,977万円

産業と観光が調和する

活力のあるまちづくり

平成元年度の当初予算は、総額で三百二十六億九千万円。一般会計予算は初めて百六十億円の規模になりました。消費税の導入を柱とした税制改革の推進による地方自治体へのしわ寄せと、昨年の異常気象による農業所得の減少が、地域経済にどんな影響を及ぼすかが心配される中での予算編成でしたが、下水道事業、橋の新設、道路改良、小・中学校の改築など、公共事業を通じての活性化を期待して積極型予算が組み込まれました。元年度も、福祉の充実や生活環境の整備など、市民生活の向上に向けて積極予算でおこたえします。

商工鉱業の振興

- 商工鉱業の振興費
非鉄金属探鉱補助金、中小企業育成に係る保証料補助金など七億七、五九一万円
- 企業誘致対策費
企業誘致会社訪問等経費など 三三七万円

農林業の振興

- 農道整備事業費 八、九九〇万円
- 農業基盤整備事業費
排水対策事業など 五、八四七万円
- 農業振興費
転作定着化事業補助金など 三、三〇五万円

畜産振興費

家畜導入事業補助金など

観光事業の促進

- 観光対策費
観光ビデオ、ポスター等作成費など 四、二三八万円

安全と健康を守るために

安全の確保

- 防犯対策費
街灯の新設・修繕など 一、五一〇万円

平成元年度の会計別当初予算 (単位：千円、伸び率：63年度当初比)

特別会計			一般会計					
区分	元年度当初	伸び率	歳入	元年度当初	伸び率	歳出	元年度当初	伸び率
国民健康保険	3,750,428	0.7%	市税	5,626,824	△3.6%	議会費	239,851	4.9%
老人保健	3,335,244	8.3	地方譲与税	366,000	110.3	総務費	1,715,372	7.3
温泉開発	31,741	105.0	利子割交付金	40,000	△2.0	民生費	3,677,741	△6.1
奨学資金	18,450	△0.3	自動車取得税	93,000	0	衛生費	1,708,647	1.0
卸売市場	22,483	△37.0	地方交付税	4,002,000	17.6	労働費	93,443	△16.0
土地取得	7	0	交通安全対策特別交付金	14,000	△30.0	農林水産業費	582,397	23.8
食肉センター	31,230	△22.9	分担金及び負担金	756,078	0.5	商工費	999,319	△0.3
都市計画	333,005	1.2	使用料及び手数料	235,000	7.7	土木費	1,977,794	16.9
下水道	660,165	46.7	国庫支出金	2,142,394	*2.8	消防費	601,629	3.3
農業集落排水	81,797	△42.4	県支出金	572,560	1.8	教育費	2,853,278	17.8
財産区	14,943	19.3	財産収入	93,887	17.6	災害復旧費	1	皆減
計	8,279,493	5.5	寄附金	827	皆増	公債費	1,608,150	2.1
企業会計			繰入金	564,686	19.9	諸支出金	130,661	△15.9
病院	6,282,971	△1.1	繰越金	1	0	予備費	30,000	0
水道	1,919,021	29.6	諸収入	830,326	△3.1			
計	8,201,992	4.7	市債	880,700	△8.8			
			計	16,218,283	4.2	計	16,218,283	4.2
合計 326億9,977万円 (伸び率 4.7%)								

健康を守る

- 交通安全対策事業費
カーブミラー、ガードレールの新設・修繕など 一、七三二万円
- 公害対策費
消防対策費 一四九万円
- 防犯対策費
防火貯水槽新設工事など 五億五、八三五万円
- 市立総合病院附属高等看護学院負担金 二、九六〇万円
- 医師会附属看護学院運営費補助金 三〇〇万円
- 予防接種・検診事業費 一億六五三万円
- 市民保養所(峠の家)管理費 八二八万円
- 二井田市民集会所管理費 二、一九八万円